

平成 19 年 10 月 4 日

各 位

会 社 名 : 株式会社 山 武
代表者の役職氏名 : 代表取締役社長 小野木聖二
連絡者役職氏名 : 管理部長 外山史郎
電話番号 : (03) 6810 - 1009
(コード番号 6845 東証第 1 部)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月期中間期決算において、下記のとおり特別損失を計上いたします。これに伴い、平成 19 年 6 月 21 日に公表した平成 20 年 3 月期中間期の業績予想を下記のとおり修正しますので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

(1) 単体決算における「関係会社株式評価損」の計上

当社の連結子会社である株式会社金門製作所の株式について、時価が著しく下落したことから、3,106 百万円の評価損を計上いたします。

(A) 平成20年 3 月期中間期の関係会社株式評価損の総額	3,106百万円
(B) 平成19年 3 月期の純資産の額 (A÷B×100)	108,373百万円 (2.9%)
(C) 平成19年 3 月期の経常利益の額 (A÷C×100)	14,786百万円 (21.0%)
(D) 平成19年 3 月期の当期純利益の額 (A÷D×100)	9,196百万円 (33.8%)

(2) 連結決算における「減損損失」の計上

上記単体決算における評価損の計上に伴い、のれん及び投資その他の資産の時価下落相当額として、減損損失を 2,043 百万円計上いたします。

(3) 今後の見通し

平成 20 年 3 月期中間期業績に与える影響に関しましては、次頁「業績予想の修正」に記載しております。なお、上記の特別損失は評価損の計上であり、当中間期のキャッシュ・フローには影響ございません。

2. 業績予想の修正

(1) 単体業績

20年3月期中間期業績予想（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年6月21日公表)	81,500	5,600	5,900	5,100
今回修正予想(B)	83,000	5,700	6,100	2,200
増減額(B-A)	1,500	100	200	△2,900
増減率	1.8	1.8	3.4	△56.9
前期(平成18年9月中間期)実績	75,794	3,901	4,329	2,634

(2) 連結業績

20年3月期連結中間期業績予想（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

（単位：百万円、%）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年6月21日公表)	112,000	7,000	6,900	5,500
今回修正予想(B)	114,000	7,100	7,300	3,700
増減額(B-A)	2,000	100	400	△1,800
増減率	1.8	1.4	5.8	△32.7
前期(平成18年9月中間期)実績	104,273	5,358	5,638	3,298

(3) 修正の理由

前頁に記載のとおり、当社の連結子会社である株式会社金門製作所の株式について、時価が著しく下落したことから、特別損失を単体では3,106百万円、連結では2,043百万円、平成20年3月期中間期に計上いたします。なお、当中間期売上高、営業利益、経常利益については前回公表予想と比べ単体、連結ともに若干増加するものと予想しており、既に開示しております平成19年度配当予想については、現時点では変更ございません。

通期の業績見通しは、平成19年11月に予定しております中間決算発表時にお知らせいたします。

(注) 当業績予想につきましては現在入手可能な情報を基とする合理的な判断に基づくもので、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは異なる結果になることがありますので、ご承知おきください

以上